

SONY

リチャ - ジャブルバッテリー - パック

取扱説明書

NP-L90D

お買い上げいただきありがとうございます。

危険 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

©1995 by Sony Corporation Printed in Japan
3-810-230-03 (2)

危険 安全のために

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

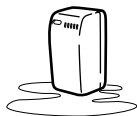
万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら、
異常に温度が上がったら、



→ すぐにバッテリー - パックをはずし、お買い上げ店またはソニ - サ - ビス窓口にご相談ください。

バッテリー - パックから液
が漏れたら、



→

- すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火、破裂の恐れがあります。
- 目に入った場合は、きれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。



危険



火災



破裂

下記の注意事項を守らないと火災・破裂により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

- 火の中に入れてない。ショ - トさせたり、分解しない。電子レンジやオ - ブンなどで加熱しない。コインやヘヤ - ピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショ - トすることがありますので、端子カバー - を取り付けてください。
- 火のそばや炎天下、高温になった車の中などで充電したり、放置しない。
- 指定された機器以外で使用しない。
- 水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹼水などの液体で濡れたバッテリー - を充電したり、使用しない。



警告



火災

下記の注意事項を守らないと火災などにより死亡や大けがの原因となります。

- 火のそばや炎天下、高温になった車の中などで放置したり、充電したりしない。
 - 危険防止の保護回路が壊れることがあります。
- ハンマー - でたたいたり、踏みつけたり、落下させたり強い衝撃を与えない。
- 所定の充電時間を過ぎても充電が終わらないときは、充電をやめる。
- 水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹼水などの液体でバッテリー - を濡らさない。



注意

下記の注意事項を守らないとけがをすることがあります。

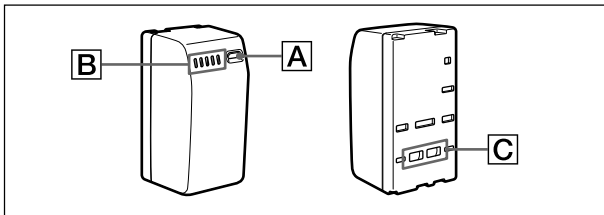
- ビデオ機器に取り付けた後、バッテリー - 本体を持ってビデオ機器を持ち運ばない。

使用上のご注意

- このバッテリー - パックはニカドタイプバッテリー - 対応のビデオカメラ用です。リチウムイオンバッテリー - 対応のビデオカメラでは、お使いになれません。
- ニカドタイプバッテリー - 対応のビデオライトには、このバッテリー - パックはお使いになれません。ビデオライトのハロゲンランプが切れてしまいます。
- 改造しないでください。



このマ - クは、ソニ - のビデオ機器関連商品の純正マ - クです。弊社のビデオ機器をお求めの際は同じマ - クもしくはソニ - のロゴマ - クがついているビデオ機器関連商品をお勧めします。



ご使用方法

- 出荷時には、若干量の充電をしてありますので、ビデオ機器の動作確認などにお使いください。
動作確認ができない場合や、長時間の使用には、ニカドタイプバッテリー - 用の充電器で充電してからお使いください。
- 充電のしかたについては、充電器の取扱説明書をご覧ください。
- 充電に使用できる機器と時間は下記の通りです。

使用できる機器	充電時間
ACパワ - アダプタ - AC-V30/V50/S25/S15/S10	約150分
バッテリー - チャ - ジャ - BC-S10 BC-55	約150分 約20時間
カ - バッテリー - チャ - ジャ - DC-S10	約150分
ハンディカムステ - ション AC-HS10/HS30	約150分

充電が終了した後や使用直後は、バッテリー - バックが暖かくなりますが、異常ではありません。

- 下記の機器では充電できません。
- ACパワ - アダプタ - AC-V55
- バッテリー - チャ - ジャ - BC-77
- ソニ - 製品以外のバッテリー - チャ - ジャ -
- 十分に充電してあるバッテリー - バックを何度も続けて充電しないでください。充電器の充電ランプが点滅したり、充電に時間がかかったりすることがあります。
この場合は、バッテリー - バックを充電器からはずして残容量を確認してください。ランプが5個点灯すれば、異常はありません。
- このバッテリー - は充電前にリフレッシュする必要はありません。AC-S10、AC-HS10、DC-S10で充電する場合は、リフレッシュをスキップして充電を始めてください。
AC-HS30はスイッチをリフレッシュ側にする必要はありません。

バッテリー - の残容量を確認するには

- ビデオカメラに表示される残容量表示は、ニカドタイプバッテリー - 用のため、このバッテリー - バックの残容量は正しく表示されません。残容量はバッテリー - バックのランプ表示で確認してください。
- 5個のランプによりバッテリー - バックの中に残っている容量（残容量）を表示します。
- 容量確認ボタン（CHECK）**A**を押すと、ランプ**B**が約3秒間点灯します。
- 充電中はランプは点灯しません。ただし、BC-55で充電する場合はランプが点灯することがあります。

	残容量*	ランプ表示
①	0%	00000
②	10%未満	✱0000
③	10~20%	00000
④	20~40%	00000
⑤	40~60%	00000
⑥	60~80%	00000
⑦	80~100%	00000

- 0 消灯
- ✱ 点滅
- 0 点灯

* 残容量はおおよその数値です。

- 充電が終了したあとで残容量を見るときは、バッテリー - を充電器から取り外してください。充電器に取り付けたままだと、正しく表示されない場合があります。
- バッテリー - バックの充電途中、充電器からはずした直後はバッテリー - バックの特性が安定しないので、残容量の表示が違ってることがあります。正確な残容量の確認は、充電器からはずして10分以上たってから行ってください。
- バッテリー - を使用中に残容量がわずかになると、自動的に残容量表示ランプが1個点滅します。

バッテリー - の上手な使い方

- このバッテリー - バックは、充電の前に使いきったり放電したりする必要はありません。
- 端子（図の**C**）が汚れているときは、ティッシュペ - パ - などであいしてください。機器への取り付けと取り外しを数回繰り返すのも効果があります。
- このバッテリー - は充電して保存できますが、せっかく充電してあっても少しずつ自然に放電してしまいます。
お使いになる前に残容量を確認していただくか、なるべく使用直前（1~2日以内）に充電してください。
- ビデオカメラで撮影中は、こまめにビデオカメラのスイッチを切るようにしましょう。
一時停止やスタンバイ状態でもバッテリー - は消費しています。
- バッテリー - を長期間使用しない場合でも、機能を維持するために、1年に1回程度満充電にして、使い切ってから保管してください。
- バッテリー - は湿度の低い、涼しい場所で保管してください。
- 寒いところでは、バッテリー - バックを使用できる時間が短くなります。温度が低い（10 以下）と、バッテリー - バックの性能が低下するためです。より長い時間ご使用になるために、次のことをおすすめします。
- バッテリー - バックをポケットなどに入れてあたかくしておき、撮影の直前にビデオ機器に取り付ける。
... カイロをお使いになる場合は、直接バッテリー - バックに触れないように、ご注意ください。
- 充電は室温（10~30 ）で、ACパワ - アダプタ - に取り付けて行う。また、予備のバッテリー - バックを準備することをおすすめします。
- バッテリー - バックを使用できる時間が大幅に短くなった場合は寿命と恐れられます。新しいバッテリー - バックをお買い求めください。

主な仕様

使用電池	リチウムイオン蓄電池
最大電圧	DC 8.4V
公称電圧	DC 7.2V
容量	19.4Wh (2,700mAh)
使用温度	0 ~ +40
最大外形寸法	46 × 43 × 89.5 (幅 / 高さ / 奥行)
質量	約220g

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先

社団法人電池工業会
TEL : 03-3434-0261
ホームページ : <http://www.baj.or.jp>

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35	
お問い合わせはお客先へ	
● ナビダイヤル	0570-00-3311
* (全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)	
● 携帯電話・PHSでのご利用	03-5448-3311
● Fax	0466-31-2595

受付時間：
月~金
9:00~20:00
土・日・祝日
9:00~17:00



Li-ion